

津房地区まちづくり協議会だより

～心かよい 人が輝く ふるさと つぶさ～

津房地区の皆様へ
まちづくり協議会の事務局は
月・火・木の週三日開いています
ご意見などお寄せ願います。

津房交流館のご利用を!

津房交流館（旧津房保育園）を活用した高齢者交流サロンが始まりました。

これは社会福祉法人安心会が運営する妻垣荘さんによる社会貢献の一環として支援いただいたもので、地区内外の高齢者グループを対象に、グループ当たり年1ないし2回の利用サービスが受けられます。

サロンでは、健康体操の指導、血圧測定、認知症予防や交通安全指導、カラオケの余興など、さまざまなメニューを選ぶことができ、希望すればマイクロバスによる送迎サービスも受けられます。また、要件を満たせば昼食（お弁当無料）提供もあるという、至れり尽くせりの事業です。

7月17日には、第一回目として五郎丸集落の高齢者を中心としたサロンが開催され、希望メニューに沿ったイベントで充実した半日を過ごされました。

◎ 高齢者10人から20人程度の任意のグループで気楽に申し込みできます。

当まちづくり協議会主催のふれあいサロンも従来どおり継続しますが、今回ご案内する津房交流館の事業も併せて活用され、充実した熟年生活を楽しめるようお奨めします。

お問合せや利用申し込みは左記のいずれかへ

① 津房交流館 管理者：河野利雄氏

TEL 09071667405

② まちづくり協議会事務局 岡 又は 佐藤

TEL 48・2001



* 五郎丸集落のサロン *
童心に帰ってみんなで健康体操



「健康ひろば in 津房」開催

去る7月30日、食生活改善活動を通じて健康づくり活動を実践している女性グループの「菜の花会」主催によるイベントが、27人の参加者のもと、地区公民館で開催されました。

宇佐市が進める食育推進計画に呼応して開催したもので、今回のイベントでは、同会会長の荷宮みち恵さんによる食育講話のあと、菜の花会のメンバーと一般参加者として、野菜たっぷり高タンパク減塩の健康レシピの調理実習を行いました。

そのあと、栄養バランスとカロリーが絶妙に調整された5品のごちそうを全員で試食しながらの評価会となりました。斬新なレシピであったことから、全員が「たいそう美味しいのー」との高評価で健康レシピでも調理の仕方でも美味しくなることを実証、体験できました。



みんなで健康レシピの調理実習



↑ 調理した5品のごちそうを囲んで評価会



他市からの視察来訪を受けました



↑ 香春町区長会の方々

→ 狭間町小野地区の方々



高齢化と人口減少という社会構造の変化に対応するため、全国各地で「住民主体のまちづくりで地区の活性化を！」との取り組みが進んでいる中、比較的早くから始めた宇佐市のまちづくり活動の事例を視察したいと、他市の二団体さんの来訪を受けました。

○ 6月24日

福岡県田川郡香春町・勾金地区の区長会と随伴行政職の方々、計9名

○ 7月6日

由布市狭間町・小野中山間地組合の方々と随伴の二ノ宮健治 県議、行政職の 計17名

視察内容は高齢者へのサポート事業を主にとのことで、菅原会長、松久正男あんしん生活部会長と事務局で対応、当協議会の設立経緯や、これまでの取り組み内容について説明したのち、質疑応答と意見交換を行いました。

☆☆☆ 域学連携 ☆☆☆ 次期まちづくり(長期)計画策定事業

当協議会の次の10年間の活動指針とする計画書づくりを大分大学との域学連携で行うことを前号でお知らせしましたが、その実作業をスタートしました。

【6月22・23日】

- 津房公民館で、9名の大学生が3グループに分かれ、地区内の各種団体の代表者との面談により、団体が抱えている課題や、まちづくり事業へ組み入れて欲しい事業項目について聴取してくれました。今回出席頂いた団体は、地区区長会、地区老人クラブ、津小PTA、津房小、民生児童委員、津房公民館と当協議会の若手委員でした。

【6月24日～7月7日】

- 各集落の区長さんと小組合長各位のご協力を得て、中学生以上の地区民を対象にしたアンケート調査票の配布ならびに回収をして頂きました。お世話頂いた各位、調査に応じて頂いた皆さま、たいへん有り難うございました。
- 回収した調査票は大分大学・山浦ゼミの学生諸君により集計、纏められます。(集計結果は後日の協議会だよりで公開するとともに次期計画に反映させます)

【7月20日】

- 地区公民館が参院選の投票所となるため、尾立公民館をお借りしてのアンケート集計・中間報告会を開催。集計結果の報告は、集計を担当したゼミ生から出席者へのクイズ形式で進められましたが、出席者の想定を大きく外れる内容が正答となる項目が多く、たいへん盛り上がった報告会となりました。
- 出席者は、大分大学・山浦准教授とゼミ生9名、各種団体の代表有志、策定委員など計25名。

→ 尾立公民館での中間報告会



↑ 6月22日、ゼミ生が3グループに分かれ、地区の団体代表へヒアリング

